

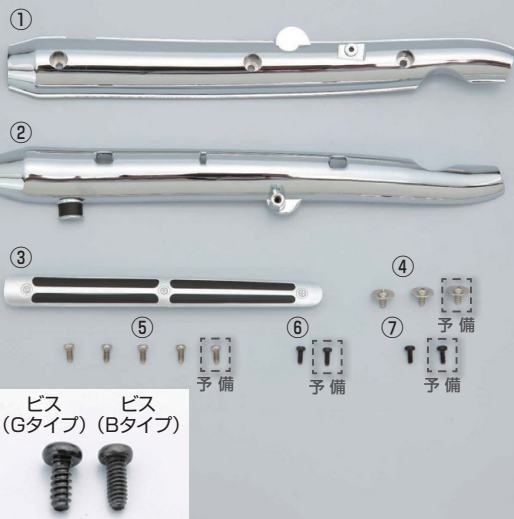
今号の作業

マフラーを組み立てる⑦



今号では、4本目のマフラーとなるエキゾーストマフラー・4番にマフラープロテクター右を取り付け、仮組みを行う。次回以降の作業を順調に進めるためにも、作業は丁寧にしよう。

今号のパーツ



- ①エキゾーストマフラー4番・内側×1
- ②エキゾーストマフラー4番・外側×1
- ③マフラープロテクター右×1
- ④ビス(Sタイプ/2.3×5mm・ワッシャー付き)×3(※1本は予備)
- ⑤ビス(Pタイプ/2.3×5mm)×5(※1本は予備)
- ⑥ビス(Bタイプ/2.0×5mm)×2(※1本は予備)
- ⑦ビス(Gタイプ/2.0×5mm・タッピング)×2(※1本は予備)

⑥⑦は今回使用しないので、大切に保管しておこう。

使用する道具

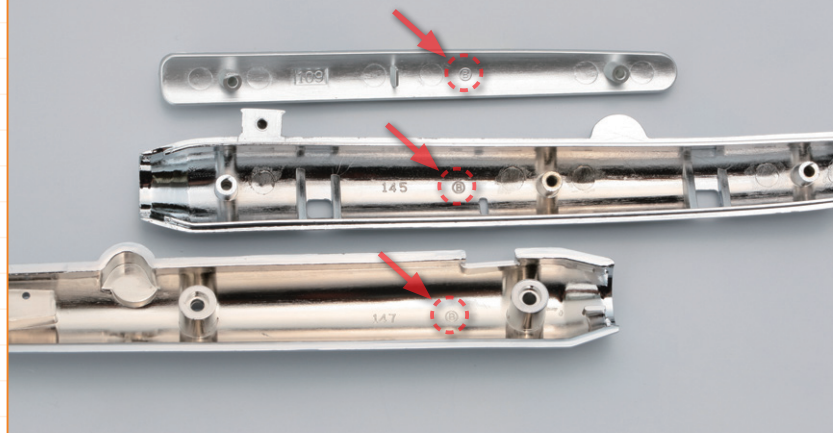
・+(プラス)ドライバー(1番)

※モデルの設計上、パーツの形状が実車とは異なる場合があります。
※「組み立てガイド」で紹介しているパーツは実際に付属するパーツと一部仕様異なる場合があります。

あると便利な道具

・マスキングテープ
(セロハンテープでも代用可)
・2.3mm中タップ&タップホルダー

STEP
1



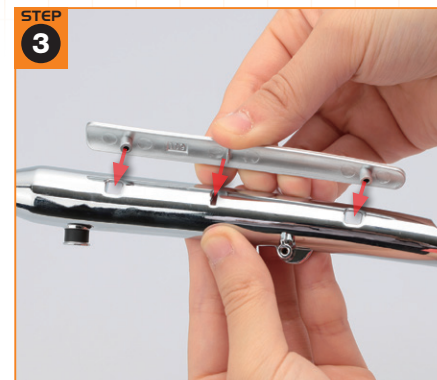
①エキゾーストマフラー4番・内側と②エキゾーストマフラー4番・外側、③マフラープロテクター右をそれぞれ裏返して並べてみよう。数字のほかに「B」の刻印があるが、それが4番マフラー用部品の目印になっている。

STEP
2



エキゾーストマフラー4番・外側を裏返して平らな台の上に置き、1番のプラスドライバーとPタイプのビス(2.3×5mm)を使って、4本のポストに開けられたビス穴にタップを立てる。「2.3mm中タップ&タップホルダー」を使えば、簡単かつきれいにタップを立てることができる。

STEP
3



マフラープロテクター右をエキゾーストマフラー4番・外側にセットする。マフラープロテクターの裏側には、2本のポストと1本の突起があるので、それをエキゾーストマフラー4番・外側の穴位置に合わせる。



穴とポスト&突起は、反対向きには付けられないよう配慮されている。位置を合わせたら、真っすぐに押し込む。



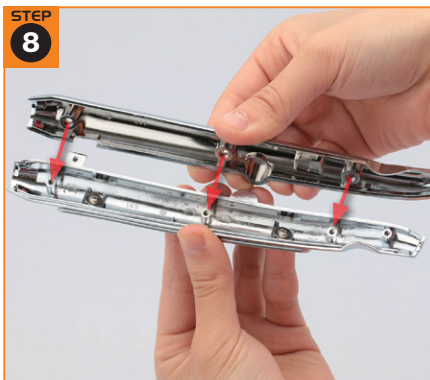
マフラープロテクターを押し込んだら、エキゾーストマフラーを裏返す。すると、写真で示した位置にポストが貫通しているので、④ビス(Sタイプ/2.3×5mm・ワッシャー付き)をビス穴にセットする。



1番のプラスドライバーを使い、Sタイプのビスをねじ込む。このビスにはワッシャー(薄い円形の板)が組み付けられており、このワッシャーが左右のリブ(補強用の縦板部分)に引っ掛かり、マフラープロテクターが固定される。



後方のリブ部分に突き出したポストにもSタイプのビスをセットし、1番のプラスドライバーを使ってねじ込む。



次にエキゾーストマフラー4番・内側を用意し、取り付け位置の確認を行う。エキゾーストマフラー4番・内側には、3カ所のポストが用意されているので、そこにビス穴を合わせる。



エキゾーストマフラー4番・内側のポストは、外側のポストがはまるよう「リング状の突起」が設けられているので、その内側にエキゾーストマフラー4番・外側のポストをはめ込む。



マスキングテープを用意し、エキゾーストマフラーが離れてしまわないよう軽く巻き付けて仮組みする。セロハンテープで代用するときは、粘着力を弱めてから使うといいだろう。

今号の完成



これで今号の作業は完了だ。エキゾーストマフラー4番の仮組みを終えたので、いよいよ次回は4本のマフラーを完成させる作業に取り掛かる。組み立てたパーツは次の作業に備えて大切に保管しておこう。